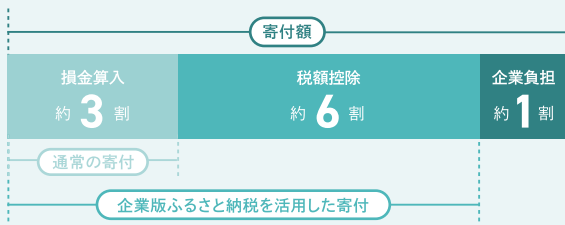


# 企業版ふるさと納税とは？

企業のみなさまが寄付を通じて地方公共団体の行う地方創生の取り組みを応援した場合に、最大で寄付額の約9割が税額控除され、実質的な負担が約1割となる仕組みです。



例:100万円の寄付を行った場合、最大で約90万円の控除

\* 企業版ふるさと納税の詳細や留意事項については「内閣官房・内閣府総合サイト:企業版ふるさと納税ポータルサイト」をご覧ください。



## 企業のみなさまにとってのメリット

<b>1</b> <b>社会貢献</b> ・企業CSR・PRに活用 ・SDGs目標への貢献	<b>2</b> 恩納村やOISTとの <b>パートナーシップの構築</b>	<b>3</b> 沖縄の資源を活かした <b>新事業展開</b>
--	--	--

## 制度の流れ



\* プロジェクトは年度を通して実施しており、寄付は通年で実施いただけます

## 沖縄県 恩納村



沖縄本島のほぼ中心部、西海岸側に位置する恩納村は、その美しい自然から、全域が沖縄海岸国定公園に指定されています。年間延べ約257万人の観光客が訪れる沖縄県を代表する観光リゾート地で、マリンスポーツやレジャーなどの憩いの場として親しまれています。

2018年には「サンゴの村宣言」をし、世界一サンゴにやさしい村になるべく、SDGs未来都市として多くの自然保護活動に取り組んでいます。

## 沖縄科学技術大学院大学 (OIST)



OISTは様々な専門分野の研究者や学生たちが世界中から集結する、5年一貫制博士課程を提供する大学院大学です。

生物多様性に富んだサンゴ礁地域などの海洋研究に最適な環境を活用し、世界トップレベルの研究を行っています。この質の高い研究により、沖縄の自立的発展と世界の科学技術の向上を目指しています。

企業版  
ふるさと  
納税

未来の海を共に守る  
プロジェクト。

お問い合わせ先

恩納村役場 企画課  
〒904-0492 沖縄県国頭郡恩納村字恩納 2451 番地  
電話番号:098-966-1201  
担当者 E-mail:kikaku@vill.onna.lg.jp



沖縄科学技術大学院大学 (OIST)  
〒904-0495 沖縄県国頭郡恩納村字谷茶 1919-1  
電話番号:098-982-3796  
担当者 E-mail:furusatonozei@oist.jp



エコロジカル・  
スマートリゾート実現  
プロジェクト

沖縄県恩納村 × 沖縄科学技術大学院大学 (OIST)

私たちの命は、  
海に守られてきた。  
これからは、  
私たちが海を守る。

恵まれた自然を活かし、発展を続ける恩納村。

その自然の下で、世界最先端の研究を行うOIST。

私たちは、壮大な自然の恩恵を受け生きてきました。

けれども近年、自然破壊の問題は深刻化し、

今や地球規模の問題となっています。

自然の恩恵を受けてきた私たちだからこそ、

その自然を守るための研究を深め、

世界中へ広げていく使命があります。

この地球と、そこに住む全ての人のために。

そんなプロジェクトが、恩納村から始まります。

沖縄県 恩納村  
沖縄科学技術大学院大学 (OIST)

プロジェクトについて

## エコロジカル・スマートリゾート 実現プロジェクト

### プロジェクトの概要

世界から優れた研究者が集まるOISTが生み出す海洋環境分野の研究成果・知見・関連技術などを、恩納村の豊かな自然環境の保全と活用に活かすことで、恩納村をより魅力的で活気にあふれ、国際色豊かな場にすることを目指します。

#### 軽石漂着・生態系破壊問題



提供: 中野 義勝

2021年10月に始まった軽石漂着問題は中長期的に沖縄の水産業・観光業・海運業に深刻な影響を与えると予測されています。この問題解決に科学的な見地から積極的に貢献するべく、OISTの分野横断型の研究チームが、恩納村・沖縄県・その他地域における現在・未来の軽石対策の検討・導入に寄与する調査研究を実施します。

#### 環境DNA(eDNA)



OISTでは東京大学との共同研究によって、サンゴ礁に棲息する造礁サンゴの種類をほぼ網羅的に解析できる環境DNA(eDNA)法を開発しました。本事業では、定期的なeDNA解析の実施、得られたサンゴの状況を恩納村・観光関連事業者に共有することに留まらず、サンゴ礁の白化予測・環境悪化の早期検知技術開発を実施します。

#### マリン・サイエンス・ステーション ビジターセンター



提供: 新谷 洋子

OISTは海洋関連の実験研究の場として、約80の水槽設備、水深3mのプール等を配備した臨海実験研究施設を有しています。訪れた人が、未だ多くの謎に包まれる海洋とその生物について知るだけでなく、海洋環境及び資源を保全する取り組みについて考えるきっかけとなる場を目指し、ビジターセンターを構想していきます。

#### 上記での研究成果を活用した 恩納村の ブランド力向上事業

- 研究の進捗状況や研究成果に関する情報発信
- 海洋環境に関する特別講義やワークショップなど

